

心肺蘇生法の方法が改定されているのをご存じですか？

最新の医療の状況に合わせ、平成24年4月に「日本版救急蘇生ガイドライン」が改定され、これまでの呼吸確認方法、胸骨圧迫（心臓マッサージ）を開始するタイミング、胸骨圧迫（心臓マッサージ）の深さ・速さ、AEDの使用可能年齢などが変更されておりますので、改めて確認する必要があります。

救命の連鎖を生む

救急処置 【心肺蘇生法】 の正しい手順

- 1** 周囲の安全を確認して傷病者に近づき、肩を叩きながら声を掛けます。



- 2** 傷病者に反応がなかったら、大声で助けを求め、119番通報と周囲にAEDがあれば持ってきてもらうようを依頼します。



- 3** 呼吸を確認する（胸と腹の動きをしっかりと見て、呼吸の確認は10秒以内）



- 4** 呼吸がなかった場合は、**胸骨圧迫を30回**



- 5** **人工呼吸2回**
（どうしても人工呼吸を行うことができれば省略可）



- 6** 胸骨圧迫と人工呼吸を救急車到着まで行ってください。

■（上記に加え）近くにAED（自動体外式除細動器）がある場合

AEDは、電気刺激により正常な心臓の動きを取り戻すことを目的とする機器で、町内では町民体育館や探鳥小屋（天の川ふれあい広場）、各小中学校などに設置されています。

意識のない傷病者に対し、下記①～③の手順でAEDを操作し、上記の胸骨圧迫などの救命措置を救急車到着まで継続して下さい。

- 1** まずAEDが入ったボックスを開けて本体を取り出し、電源を入れるとメッセージが流れるので、指示に従います。



- 2** 音声メッセージに従って電気パッドを傷病者に貼ると、AEDが使用の必要性を診断します。



- 3** メッセージで使用が指示された場合は、傷病者に触れていないことや自分が水に濡れていないことを確認してからショックボタンを押します。

命を救うための1歩 「第1回普通救命講習会」が実施されます！

上ノ国消防署と上ノ国町婦人防火クラブでは、心臓マッサージなどの救急処置やAEDの使い方を学ぶことが出来る講習会を年3回予定しており、第1回を下記の日程で行います。

この講習会では、救命処置の基礎から、新しく整備された「心肺蘇生人体モデル（人形）」を使ったマッサージなどを1時間でわかりやすく学ぶことができます。

一般の方を対象としており参加費無料ですので、ご興味のある方はご予約の上、お気軽にお越しください。

日 時：平成27年8月23日（日）18時～19時
場 所：上ノ国町総合福祉センター（ジョイ・じょぐら）
対 象：上ノ国町民（各種団体可）
定 員：50名程度
参 加 料：無料
申込期限：8月7日（金）まで
申込・お問い合わせ：上ノ国消防署救急救命係または予防係（☎55-2071）

